

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			事業所移転により指導訓練室が広がった。
	2	職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>		基準を満たす配置はなされているが、利用人数によっては足りないと感じる時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		職員会議により情報共有している。今後会議の回数を増やすことで業務改善していきたい。
	5	保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎年度アンケート調査を実施し、保護者のご意見を把握している。今後業務改善につなげていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページ上に公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			強度行動障害等の様々な研修に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者との面談を行い、支援に必要なニーズや課題を聞き取ったうえで、個別の支援に活かしている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		アセスメントツールを使用している。今後は全体で共有し安心してご利用いただける支援を目指す。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		行っているが、情報共有が不十分な時もあるため、今後改善していきたい。
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>		同じ内容の支援に偏りがちなため、新しいプログラム作成に努めていく。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>		重要な事項についてはどの都度共有し、役割分担などを確認している。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		毎日の打合せは行っていないが、業務報告を行い、職員間で情報共有している。

適切な支援の提供	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		今後は様々な活動をバランスよく取り入れていけるよう努める。
関係機関や保護者との連携	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	11月に事業開始し、現在は学校との連携までには至っていない。今後は機会を設けて情報共有に努めていきたい。
	26	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		今後センターへの見学を増やし、勉強していきたい。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		法人内のイベント等では交流の機会がある。今後保育所等との交流機会を増やせるよう検討したい。
	28	(地域自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		佐世保市の「こどもふくし協議会」へ参加した。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後検討したい。
	31	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				

保護者への説明責任等	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者・兄弟参加型のイベント等、繋がりを深める活動を計画している。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		通信を配布しているが定期的とは言えない。行事案内は毎回配布している。
	37	個人情報に十分注意しているか	○			
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		移転の際の落成式・内覧会には町内会の方々にもご参加いただいた。
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人全体研修の中で虐待防止のための研修機会を設けている。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			